

日教振第234号
平成30年3月12日

関係各位

一般財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤次郎

平成30年度日本語学校教育研究大会における自由研究発表・
ポスター発表・デモンストレーションの募集について（御案内）

当協会の運営につきまして、日頃から御支援を賜り深く感謝申し上げます。

当協会は、日本語教育機関に勤務する教職員等のための「日本語学校教育研究大会」を下記日程により実施いたします。（開催は、別途お知らせします。）

大会では、各日本語教育機関における実践・事例の報告、意見交換の機会として、自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーションの場を設けております。

平成30年度は、別添募集要項により、自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーションを募集いたします。

つきましては、発表希望がある場合は、来る4月16日（月）までに別紙申込書によりEメールで当協会総務部あてお申し込みください。

記

- 1 日時 平成30年8月7日（火） 10:00～17:00
8月8日（水） 10:00～16:00
- 2 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
カルチャー棟小ホール及びセンター棟研修室
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
TEL 03-3467-7201
- 3 日程 [1日目] カルチャー棟 小ホール
○基調講演 ○パネルセッション
○デモンストレーション・ポスター発表
[2日目] センター棟研修室
○分科会 ○自由研究発表
※日程は変更になる場合があります。

添付資料

- 自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーション募集要項

【 問合せ先 】

総務部 小野寺陽子 ・ 相原
TEL 03-5304-7815
FAX 03-5304-7813
Eメール y-onodera@nisshinkyo.org
URL www.nisshinkyo.org

平成30年度日本語学校教育研究大会
自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーション募集要項

一般財団法人日本語教育振興協会（以下「日振協」という。）が主催する平成30年度日本語学校教育研究大会（以下「本大会」という。）における自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーションを以下により募集します。

1 発表資格・発表内容・発表形態

- (1) 発表資格：①日振協維持会員である日本語教育機関に勤務する教職員（日本語教員・生活指導担当者・事務職員等。専任・非常勤の別を問わない）。
②上記①以外の教職員等
- (2) 発表内容：日本語教育、生活指導、入学・選抜・在留管理等、日本語教育機関における教室内外の留学生教育にかかわる実践・事例の報告及び新たに開発した教材やシステム等の紹介とします。
- (3) 発表形態：次のうちいずれかに限らせていただきます。

① 自由研究発表

内 容	留学生教育にかかわる実践・事例についてパワーポイント等を使用した口頭による発表と質疑応答を行います。
発表時間	発表時間は質疑応答を含め35分 (口頭発表 20分、質疑応答15分)。
使用機器	PC、プロジェクター、スクリーン使用可能。 (上記機器は、事務局が用意します。)

② ポスター発表

内 容	ポスター、その他資料を掲示し、参加者と意見・情報交換を行います。
掲示時間	2時間
掲示スペース	B1判(79cm×109cm) 2枚の範囲で発表。
使用機器	自由研究発表のようにパワーポイント等を使用しての口頭発表はできませんが、発表内容が教材・教具・ソフトなどの実物や映像を見てもらう必要がある場合は、ポスター発表の情報の一部として使用できます。投影する場合は、発表用のパネルをスクリーンにしてください。スクリーンを立てることはできません。 (ポスター掲示用具は、事務局が用意します。)
備考	発表の時間帯は昼休憩にかかりますが、発表者の少なくとも1人は会場で討議していただきます。やむを得ず、会場に発表者が来場できない場合、総務部までお問い合わせください。

③ デモンストレーション

内 容	新しく開発した教材やソフト、システムなどの紹介や実演。多くの参加者に開発した教材等を紹介し、実際に体験してもらうことで、意見の交換やアイデアの交換を行います。
展示時間	2時間
展示スペース	長机 (W180×D45cm予定) × 1台
使用機器	必要な機器は、各自持参してください。

留意事項：①、②、③いずれの発表においても、機器の使用・インターネット接続を希望する場合は、申込書に記載してください。

2 応募要領と採否

(1) 申込み：

別紙1「申込書」と別紙2「発表要旨」に記入の上、Eメールに添付し、日振協総務部 y-onodera@nisshinkyu.org に提出してください。

(2) 締切：平成30年4月16日（月）必着

(3) 採否：

申込み内容について、日本語学校教育研究大会専門委員会で審議し、5月初旬に通知します。採択に際しては、同委員会の判断で発表タイトル等の修正を求める、あるいは発表内容に助言をする場合があります。また、発表形態(自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーション)の変更をお願いすることもあります。

なお、発表資格②の応募者枠は、各発表形態（自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーション）において2枠以内とさせていただきますので、ご注意ください。

3 採択から大会当日まで

(1) 予稿集原稿：採択通知を受けた場合は、予稿集原稿を所定の要領で執筆し、日振協総務部に提出してください。締切日は、6月15日（金）の予定です。執筆要領は、後日お知らせします。

(2) 発表題目、発表者の変更：

① 採択後の発表題目、発表者の追加・変更は、原則として、認められません。

② 本大会までの間に氏名・所属に変更が生じた場合は、日振協総務部あて速やかに連絡してください。

4 その他

(1) 参加費：各発表への参加費用は不要です。

また、発表者2名まで研究大会参加費が無料になります。

(2) 交通費：各自で御負担下さい。

(3) 自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーションの実施に関し必要な事項は、その都度連絡いたします。

日本語教育機関の当初認定番号

平成30年度日本語学校教育研究大会における
自由研究発表・ポスター発表・デモンストレーション申込書

平成30年 月 日

一般財団法人日本語教育振興協会理事長 宛て

申込み者(該当する□にチェックして下さい)

- 日振協維持会員の日本語教育機関(発表資格①)
 非日振協維持会員の日本語教育機関(発表資格②)
 その他(発表資格②)

標記大会における発表を下記のとおり申し込みます。

記

1.発表形態(該当する□にチェックして下さい)

- 自由研究発表 ポスター発表 デモンストレーション

2.発表内容(発表内容が含まれる主な分野として該当する□にチェックして下さい)

- 日本語教育 事務・生活指導 その他

発表のテーマ	
--------	--

ふりがな	①	②
発表者氏名		
	③	④

(注)共同発表者がいる場合は、全員の氏名を御記入下さい。

発表代表者には、氏名の頭に○印をつけてください。例:○日振太郎

所属先	
職名	
連絡先住所	
メールアドレス	
電話番号	

発表要旨（自由研究、ポスター発表、デモンストレーション共通）

発表のテーマ	
--------	--

※研究／実践の内容が分かるような具体的なテーマを設定すること。

〔発表要旨〕

- ①発表する研究／実践を行うに至った背景、問題意識
- ②研究／実践の目的
- ③研究／実践の方法
- ④研究／実践の結果／成果
- ⑤研究／実践で分かったこと、今後の課題
- ⑥発表で期待すること

以上の①～⑥の全ての項目を項目ごとに記入してください。

計1000字～1500字程度

用紙は、2枚以上になっても差し支えありません。

使用機器： _____

インターネット使用：() あり () なし

4月16日(月)までに総務部(Eメール: y-onodera@nisshinkyō.org) へてお送りください。